

会社概要

商号……………株式会社 千趣会
英文名……………SENSHUKAI CO.,LTD.
本社……………〒530-0035 大阪市北区同心一丁目6番23号
東京本社……………〒111-0042 東京都台東区寿三丁目15番12号
設立……………1955年(昭和30年)11月9日
資本金……………100百万円
ホームページ…<https://www.senshukai.co.jp>

株主通信

株主優待のご案内



■お問い合わせ先 株主優待事務局

フリーダイヤル ☎0120-65-1000 (通話料無料)

携帯電話からは **06-7739-2753** (通話料は株主様負担となります)

受付時間 10:00～17:00 (土日祝日・年末年始除く)

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

70
YEARS
Thank you.

株式会社 **千趣会**

証券コード：8165

株主の皆様へ



代表取締役社長

梶原健司

株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2024年12月31日をもちまして、第80期（2024年1月1日から2024年12月31日）の事業年度を終了いたしましたので、ご報告申し上げます。

2024年度の売上高は、通信販売事業における減収のため、456億円、営業損失は37億48百万円となりました。

2024年期末配当につきましては、純損失を計上したことから誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。株主の皆様には大変申し訳なく心からお詫び申し上げます。

2025年度は、2021年7月に発表した中期経営計画（2021年～2025年）の最終年度となりますが、これを取り下げ、新たに再生計画（2025年～2027年）を策定しました。

当社の強みに立脚した3つの戦略に基づき、通信販売事業の抜本的な改革を進めるとともに、2026年度以降を見据え、新領域における収益化へ向けた種まきも行っております。

当社の強み

- アイデア創出・企画・提案力
- 商品開発・調達力
- 顧客資産
- ブランドとしての安心感・信頼性

再生に向けた全社戦略

通信販売事業の抜本改革

- 「世代別」に事業ドメインを再編し、ターゲットを明確化
- コアターゲットのマーケティングに基づく精度の高い商品開発
- 世代別顧客に対応した細やかなMDを構築し、新鮮で共感性の高い商品と売場を通年で提案

通販アセットを活用したビジネスの拡大

- 外部モールやリアル店舗への展開を強化し、販売ポテンシャルを最大化
- 収益基盤を多角化するため、保険・株主優待・広告・法人受託等のBtoBを強化
- 既存取引先との関係を強化し、ギフト・卸等の事業規模を拡大

新たな収益源の開発

- 通信販売等の既存事業と子育て支援事業とを掛け合わせた新規施策を展開
- 多角的にエシカル事業のビジネスプランを構築
- 海外展開を強化し、販売地域を中国以外へも拡大し、取り扱いジャンルも拡大

これらの取組みにより、早期の黒字転換を実現し、再成長させることでお客様から永く愛され、ステークホルダーの皆様への期待に応えられる企業となるよう努めてまいります。株主の皆様からの信頼回復と一刻も早い復配に向け奮励努力してまいりますので、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

決算ハイライト

2024年12月31日現在

当社グループでは、コスト削減などの合理化策に加えて、中期経営計画に基づく「通信販売事業のデジタルシフト」、「収益構造の変革」及び「パートナー企業との共創」の3つの重点施策を集中的に実施することにより、業績の早期改善に努めてまいりました。

固定費の削減等により収益性は一定程度の改善を図ることができたものの、当社グループの中核事業である通信販売事業のベルメゾンにおいて計画達成に十分な注文獲得費効率が得られず、ベースとなる実効会員数(12ヶ月以内にご購入いただいた方)が減少し、売上高が前期を下回りました。

その結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は456億円(前年同期比7.4%減)、営業損失は37億48百万円(前年同期は55億57百万円の営業損失)、経常損失は39億52百万円(前年同期は56億79百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純損失は36億58百万円(前年同期は47億82百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

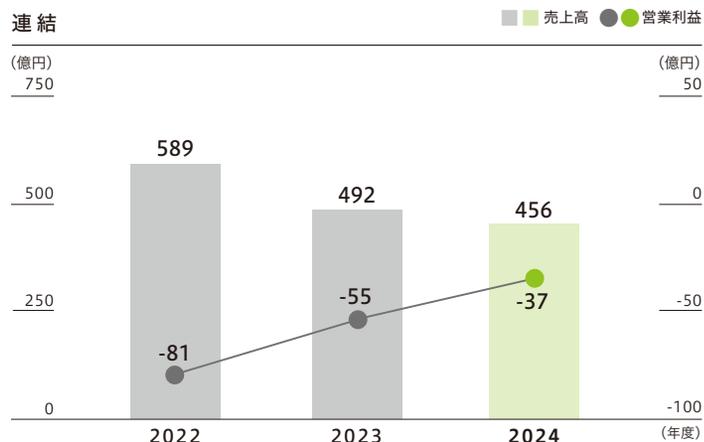
2025年度においては、前掲の再生計画(2025年～2027年)に基づき、各種施策を着実に実行し、また臨機応変に軌道修正を行うことで、企業競争力と企業体質の強化に努めてまいります。

単位: 百万円

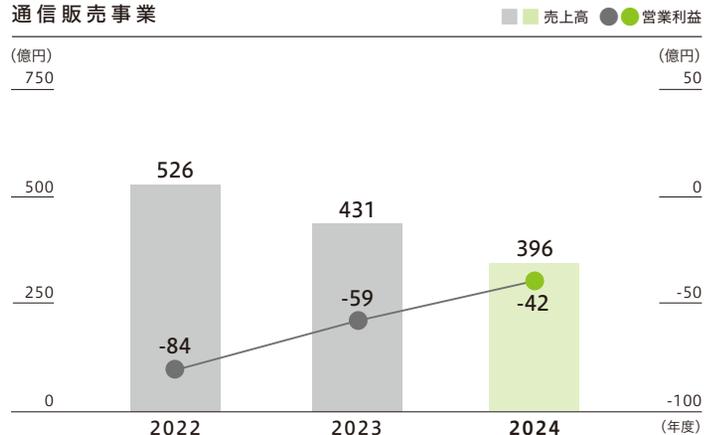
	2022年	2023年	2024年
売上高	58,915	49,226	45,600
営業利益(損失)	(8,139)	(5,557)	(3,748)
経常利益(損失)	(7,889)	(5,679)	(3,952)
親会社株主に帰属する純利益(純損失)	(10,976)	(4,782)	(3,658)
1株当たり年間配当金 (単位: 円)	0	0	0
総資産	38,923	31,809	25,781
純資産	22,019	17,279	13,444

※2022年度より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。

連結



通信販売事業



2024年通期連結会計期間決算の詳細は以下のサイトをご覧ください。

<https://www.senshukai.co.jp/main/top/ir/data.html>



2025年 千趣会 創立70周年

「今につながる、はじまりの物語」

70
YEARS
Thank you.

創業より今も 変わらない想い

千趣会の始まりは1954年、毎月「こけし」を職場の女性にお届けした「頒布会」からでした。頒布会の小さなこけしはたくさんの女性をしあわせにしました。「女性の毎日に笑顔をお届けを通じて、世の中をしあわせにしてい」その原点はいまも変わることはありません。



頒布第1号のこけし

女性に 喜んでもらいたい

戦後、人々の暮らしが落ち着き始めた1950年代、働く女性が増え始め、OL（オフィスレディ）と呼ばれる女性が登場します。まだ暮らしに潤いが乏しかったこの頃、「かわいいこけしは女性に喜んでもらえるのでは？」と考えた創業メンバーによって「こけし」の頒布会をスタートしました。

高い品質へのこだわり

「品質の良いものを効率的に作りたい。」との思いから、企画・製造・販売までを一貫して行っていました。今では多くの企業が取り入れている「SPA（製造小売業）」体制です。原木の製材ロス率や乾燥期間を調べ生産管理を行い、分業による絵付けで1点1点手作りだったこけしの品質を安定させることを実現。原価計算と新しい量産方式によって生産コストを大幅にダウンさせ、高い品質のこけしを安定して提供することに成功しました。



お客様の声を聞く

初めてこけしを購入いただいた会社にも再訪問すると、25人もの追加申し込みがありました。その後も「うちにも来てほしい」という企業が続き、やがて営業担当が定期的にお客様のもとへ商品をお届けする仕組み（頒布会）は全国の販売拠点に広がりました。直接伺うことで、商品の感想やご指摘、ご要望などを聞くことができました。「お客様の声を聞き、暮らしに寄り添った商品を提案すること」は現在も変わりません。

“モノ”だけではなく “ストーリー”もお届け

毎月、新しいデザインのこけしをお届けしてお客様を喜ばせたい。しかし、メーカーが提案するデザインには限界がある。この頃から商業デザインの必然性を認識し、デザイナーの育成に取り組み始めます。一方でこけしの魅力をさらに高めたいという思いから、一編の詩を印刷した和紙のしおりをこけしに添えるアイデアが生まれました。心情を綴った「ことばの力」は、こけしを手にした人の想像力を掻き立て、こけしをより一層愛らしい存在にしました。モノだけではなく背後にあるストーリーもお届けする、千趣会らしいマーケティングはここから始まりました。



こけしに添えたいしおり

1955年11月 株式会社千趣会 設立

こけしの頒布会は急速に増加。それに伴い売上・利益も拡大していきます。そして、こけしの頒布会を始めた翌年の1955年11月、株式会社千趣会が誕生。社名は当初こけしを仕入れていた「こけし千体趣味蒐集の会」から3文字をとって「千趣会」としました。



当時の営業所



自家用トラックで納品

お客様への愛をカタチにする商品開発 をしています

株主優待で購入いただいた
人気商品をランキング！
グルメ商品のお買得情報も！



わたしの足腰ラボ 365

女性の健康を支える、
足腰のお悩みに特化したブランド
「わたしの足腰ラボ365」
2024年5月1日新登場！

アラフィフ(50歳前後)以降の女性の健康を支える、足腰に特化したサポートグッズブランド。鍼灸師・柔道整復師の専門家を招き、外部研究機関での機能テストを経るなどして開発を進行。また、社内モニターを実施するなど、お客様と同世代のスタッフが“自分ごと化”して企画開発しました。近頃何もないところでよくつまずく、階段がキツイ、座りっぱなしがっらなどでお悩みの女性に向けて、365日、日常生活の中で気軽に続けられるよう、足腰のケアや筋力アップのアイテムを毎月定期でお届けします。

◎商品開発担当者コメント

姉妹ブランド「冷えとり日和365」で女性の「冷え」のお悩みに10年向き合う中で、女性の筋力が50歳前後で急激に落ち込むことを知りました。アラフィフに差し掛かる私自身思い当たる節があり、以前は登山など活発に活動していたのに、最近は短時間のウォーキングですら筋肉痛になったり、何もないところでつまずいたり…足腰を鍛えるために何から始めて、どうしたらよいのか。このように自分の悩みからスタートして約1年、研究開発を重ねて大人の女性の足腰をサポートする商品が完成しました。熱い情熱と技術を詰め込んだブランドです。



ベルメゾン第2事業本部
グランドジェネレーションユニット
MD チーム
上月 真希子

「わたしの足腰ラボ365」ブランドサイトはこちら →



短時間で効率よく筋肉を動かそう

鍛える



履いて歩くだけ！
お買い物ごてら足裏トレーニング

- ①ハニカム構造の特殊な編み立てで立方骨を左右から挟み込み、「横アーチ」の中央を押し上げます
- ②土踏まずをぐるりと囲む着圧と、
- ③足裏を持ち上げるV字編みで「縦アーチ」を引き上げます

足裏の筋肉をしっかり使う
足袋タイプ

足指の付け根部分は凹凸タック編みで、靴の中で指が滑りにくい仕様



定期お届け 柔道整復師さんつくった
足裏めきめき足袋靴下 定期価格 ¥1,980 (税込)

押す

刺激を与えて筋肉をケア



毎日頑張るふくらはぎに
3つの着圧でプッシュ！

①バックプレス構造でふくらはぎをプッシュし引き締めます

③人間工学に基づいた段階着圧設計でキュッと引き締めケア

②「腓腹筋」「ヒラメ筋」に圧力をかけてググッとプッシュ



定期お届け 柔道整復師さんつくった
ふくらはぎググッとみもみみサポーター 定期価格 ¥1,980 (税込)



※単品でのご購入も可能です。単品価格など詳しくはこちら

株主優待制度のご案内

株主優待制度 1

株主優待(年2回)

100株以上所有の株主様に
年2回、お買い物券を進呈致します。

◆対象株主様

毎年6月30日及び12月31日現在の当社株主名簿に
記録された100株以上所有の株主様

◆優待内容

お買い物券を進呈(年2回)

保有株数	お買い物券
100~299株	1,000円
300~499株	2,000円
500~999株	4,000円
1,000株以上	5,000円

◆お買い物券の発送日

- 6月30日現在の株主様 ▶9月発送予定
- 12月31日現在の株主様 ▶翌年3月発送予定

株主優待制度 2

長期保有株主優待(年1回)

1年以上・100株以上保有の株主様に
年1回、お買い物券を進呈致します。

◆対象株主様

毎年12月31日現在の当社株主名簿に記録された
1年以上・100株以上保有の株主様

◆優待内容

保有株数と保有年数に応じたお買い物券を進呈(年1回)

保有株数	保有年数／お買い物券		
	1年以上	2年以上	3年以上
100~299株	500円	1,000円	1,500円
300~499株	1,000円	1,500円	2,000円
500~999株	1,500円	2,000円	3,000円
1,000株以上	2,000円	3,000円	4,000円

※上記に応じて、通常の株主優待に加算した額のお買い物券をお届けします。

◆お買い物券の発送日

- 翌年3月発送予定

お買い物券の金額は
同封の「株主優待通知書」で
ご確認いただけます。

①株主様 ご優待特典お買い物券額	
②長期保有 ご優待特典お買い物券額	
今回ご優待特典お買い物券額	

「株主優待」のお買い物券額が表示されています

「長期保有株主優待」のお買い物券額が表示されています

※株主優待制度に関するお問い合わせはウラ表紙の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

株主優待制度 お買い物券のご利用案内

STEP
1

ベルメゾンネットにアクセスし、商品をカートに入れてください。
※初めてご利用の際は会員登録(無料)が必要です。

www.bellemaison.jp

ベルメゾン 検索



STEP
2

ご注文内容設定画面で
お買い物券の利用欄の
お買い物券を
ポイントに交換へ。

STEP
3

お買い物券に記載の
お買い物券番号と
パスワードを入力し、
お買い物券ポイント交換へ。

STEP
4

交換が完了しますとベルメゾン・
ポイントとしてお使いいただけます。
ベルメゾン・ポイントの利用選択欄で
ポイント数を設定してください。

STEP
5

ご注文金額から
ポイント利用分が差し引かれて
いることをご確認の上、
注文へ進んでください。

合計数量	1点のお買い上げ
ご注文金額	¥41,390
商品合計金額(税込)	¥39,900
送料	¥2,490
各種手数料	¥0
値引き (おとめ買い・キャッシュバック等)	¥0
お客様優待引き	¥0
ポイント利用	¥-1,000
クーポン利用	¥0
ご注文金額	¥41,390
10%対象金額	41,390円 (内消費税: 3,725円)
ポイント付与予定数	182ポイント

※1回のご注文金額が7,990円(税込)未満の場合、送料590円(税込)が必要になります。
※お買い物券から交換したベルメゾン・ポイントの有効期限はお買い物券に記載の有効期限となります。
※「お買い物券」のご購入および店舗ではご利用いただけません。

ベルメゾンカタログのご案内

今すぐカタログをご覧ください！

デジタルカタログはこちらから

<https://www.bellemaison.jp/cpg/adv/dcata/>



※夏号のカタログは3月25日より順次ご請求いただけます。

◆カタログ無料プレゼント

<https://www.bellemaison.jp/cpg/adv/catalogsk/>

- 好きなカタログを選んでカートに入れてください。
無料でカタログをお届けいたします。
- ご請求の時期によっては、ご希望のカタログのお届けが
終了している場合がございます。
その場合はデジタルカタログにてショッピングをお楽しみください。



※下記の「個人情報保護に関する千趣会の取り組み」に同意いただいた上でご請求ください。



株式会社千趣会は、「個人情報保護に関する千趣会の取り組み」を定め、お客様からお預かりする個人情報の適切な管理と維持に努めます。「個人情報保護に関する千趣会の取り組み」の全文は、当社ホームページ <https://www.senshukai.co.jp/privacy> をご覧ください。

◆お電話でのお問い合わせ・ご注文・カタログのご請求(無料)

ベルメゾンコールセンター

0120-11-1000 [通話料無料 受付時間: 9時~21時]

携帯電話からは 通話料は株主様負担となります

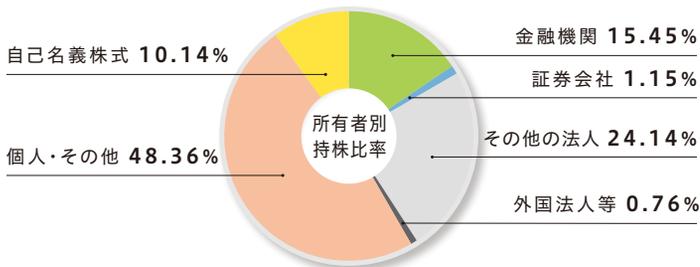
0570-08-1000 または **06-7739-2888**

株式情報

2024年12月31日現在

●株式の状況

発行可能株式総数	180,000,000株
発行済株式総数	52,056,993株
株主数	65,135名



●大株主の状況

株主名	所有株式数	持株比率
	(千株)	(%)
東日本旅客鉄道株式会社	5,714	12.22
株式会社プレストシーブ	3,650	7.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,347	7.16
株式会社三井住友銀行	1,665	3.56
TOPPAN株式会社	1,025	2.19
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	894	1.91
日本生命保険相互会社	790	1.69
株式会社三菱UFJ銀行	752	1.61
有限会社左右山	592	1.27
公益財団法人千趣留学生奨学財団	350	0.75

- ※ 1. 当社は自己株式を5,280,756株保有しておりますが、上記大株主からは除いています。
2. 千株未満は切り捨てて表示しています。
3. 持株比率は自己株式(5,280,756株)を控除して計算しています。

●役員

代表取締役社長	梶原 健司
取締役	石田 晃一 佐野 太
社外取締役	堀口 育代 高杉 信匡 榊 真二
監査役(常勤)	稲田 佳央
監査役(社外)	清水 万里夫 滝口 広子

●株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031 受付時間:9:00~17:00(土日祝日を除く)
ホームページ URL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について	証券会社に口座を開設されている株主様の、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。
公告方法	電子公告により、ホームページ(https://www.senshukai.co.jp/koukoku/)に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場